

求職者支援制度のご案内

月10万円
給付金

+

無料の
職業訓練

+

就職
サポート

■ 求職者支援制度とは？

- 求職者支援制度は、再就職や転職を目指す求職者の方が、月10万円の生活支援の給付金を受給しながら、無料の職業訓練を受講する制度です
- 訓練開始前から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが求職活動をサポートします
- 離職して雇用保険を受給できない方、収入が一定額以下の在職者の方などが、給付金を受給しながら訓練を受講できます
- 給付金の支給要件を満たさない場合であっても、無料の職業訓練を受講できます（テキスト代などは自己負担）

■ 主な対象者の方は？

給付金を受けて訓練を受講する方

離職者	雇用保険の適用がなかった離職者の方 フリーランス・自営業を廃業した方 雇用保険の受給が終了した方など
在職者	一定額以下の収入のパートタイムで働きながら、正社員への転職を目指す方など

給付金を受けずに訓練を受講する方（無料の訓練のみ受講する方）

離職者	親や配偶者と同居していて一定の世帯収入がある方など （親と同居している学卒未就職の方など）
在職者	働いていて一定の収入のある方など（フリーランスで働きながら、正社員への転職を目指す方など）

■ 制度活用の主な要件

（訓練受講の要件）

- ハローワークに求職の申込みをしていること
- 雇用保険被保険者や雇用保険受給資格者でないこと
- 労働の意思と能力があること
- 職業訓練などの支援を行う必要があるとハローワークが認めたこと

（給付金の支給要件）

- 本人収入が月8万円以下〔シフト制で働く方などは月12万円以下（*）〕
- 世帯全体の収入が月25万円以下（* 令和3年9月末までの特例）
- 世帯全体の金融資産が300万円以下
- 現在住んでいるところ以外に土地・建物を所有していない
- 全ての訓練実施日に出席する（やむを得ない理由がある場合も、8割以上出席する）
- 世帯の中で同時にこの給付金を受給して訓練を受けている者がいない
- 過去3年以内に、偽りその他不正の行為により、特定の給付金の支給を受けていない

■ 主な訓練コース（求職者支援訓練）

基礎	ビジネスパソコン科、オフィスワーク科など
IT	WEBアプリ開発科、Android/JAVAプログラマ育成科など
営業・販売・事務	OA経理事務科、営業販売科など
医療事務	医療・介護事務科、調剤事務科など
介護福祉	介護職員実務者研修科、保育スタッフ養成科など
デザイン	広告・DTPクリエイター科、WEBデザイナー科など
その他	3次元CAD活用科、ネイリスト養成科など

- 訓練期間は2か月から6か月（*）
* シフト制で働く在職者などを対象とした訓練コースは2週間から（令和3年度末までの特例）
- 上記の訓練のほか、訓練期間がより長い公共職業訓練（最長2年）も受講できます

【修了者の声】



介護職が初めてで不安もありましたが、経験豊富な講師の授業により理解が深まり、介護職として働く意欲が高まりました

簿記の資格を取得でき、就職先も決まりました。面接や履歴書の作成指導のおかげで就職活動に意欲的に取り組みました

給付金をもらったので、生活の心配をせずに訓練に集中できました

コース検索



求職者支援制度の申し込みは、
ハローワークで受け付けています
まずは、住所地を管轄するハローワークに
ご相談ください

【所在地・連絡先】



【制度の詳細】



厚生労働省ホームページ

就職につながる 「デジタル分野の職業訓練（求職者支援訓練）」 を受講しませんか

事務、WEBデザイン、プログラミングなど
就職活動に生かせる様々な訓練コースがあります

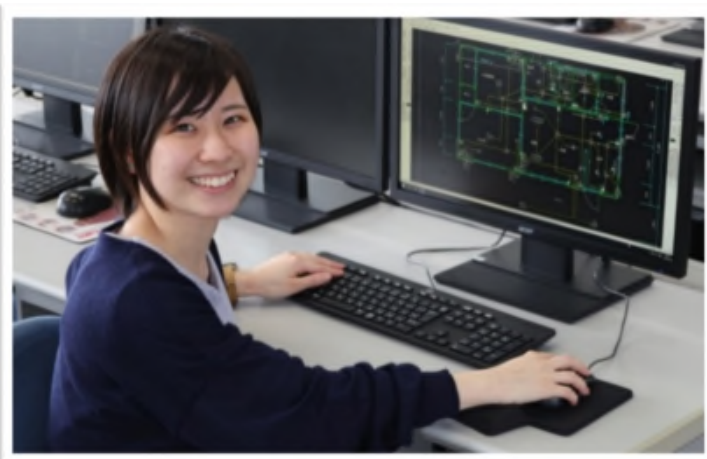
受講料無料

初心者OK

就職支援充実



受講後、活躍する女性が増えています！



女性受講率（※）
令和元年度

72.9%

女性就職率（※）
令和元年度

79.2%

※デジタル分野を含む全てのコースの実績

訓練修了生の声

未経験者

でも大丈夫

自宅にパソコンがなく、訓練を受けるまで**ほとんどパソコンを触ったことがありませんでしたが**、訓練で学んだ書類の作成方法やデータの入力方法などを活かして、**OA事務員**として働いています。（パソコン基礎系 訓練修了生）

他業種

からの
転職も

以前は飲食店で接客業をしていましたが、「パソコンのスキルを身につけてIT関係の仕事をしたい」と思ったため、求職者支援訓練を受講しました。訓練で実務に必要な知識を学び、**通販会社へ就職**することができました。今はホームページのデザインなどの業務を行っています。（WEBデザイン系 訓練修了生）

託児

サービス付き
のコースも

子供を安心して施設に預けられて、訓練に集中することができました。（託児サービス利用 訓練修了生）

※ 訓練コース例は裏面をご覧ください

▶ 受講の申し込みはハローワークへ！

【所在地・連絡先】

【制度の詳細】

- 要件を満たす場合、**求職者支援制度の生活支援の給付金（月10万円）**を受けながら、訓練を受講することができます。
- 訓練開始前から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが就職活動をサポートします。



求職者支援訓練



- 受講料はテキスト代などの実費を除き無料です。
- 受講者の方、お一人につき一台、パソコンをご用意しています。
- デジタル分野等の民間資格等の取得を目指すひとり親の方には、要件を満たす場合、**高等職業訓練促進給付金**を支給します。詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村にご相談ください。

LL030414開訓01

デジタル分野 訓練コース例

- デジタル分野以外にも、理容・美容関連分野や介護・医療福祉分野など、希望職種に応じた様々な訓練コースがあります。
- 育児等と両立しやすい、訓練期間が1か月未満や、1日の訓練時間が3時間程度の短期・短時間特例訓練コースもあります。
- 託児サービスの利用が可能なコースもあります。
- オンラインによる受講が可能なコースもあります。

事務系コース

コース	・オフィスワーク基礎科 ・ビジネスアプリケーション基礎科 ・OA事務（表計算実務）科 など
内容	パソコンをあまり触ったことがない方向けのコースです。 電源の入れ方やマウス、キーボード操作などの基本的なパソコン操作方法を習得します。 一般的なオフィスソフト（マイクロソフト社のOfficeソフト等）の操作方法を習得し、ビジネス文書や帳票の作成や、簡単なWEBページの更新ができることを目指します。
取得できる資格	日商PC検定 MOS コンピュータサービス技能評価試験 など
就職先	調剤薬局の事務、情報処理企業の秘書、法律事務所や税理士事務所の受付 など

WEBデザイン系コース

コース	・WEBデザイナー養成科 ・WEBクリエイター養成科 など
内容	HTMLコーディング、CSSコーディング、Java Scriptプログラミングなど、WEBページの制作に欠かせない知識を習得し、WEBの企画、制作、デザインの基本作業ができることを目指します。
取得できる資格	Illustratorクリエイター能力認定試験スタンダード WEBクリエイター能力認定試験エキスパート など
就職先	オンラインショップ運営会社、スマートフォンアプリ開発会社、WEB制作会社 など

プログラミング系コース

コース	・WEBアプリケーションプログラマー養成科 ・スマートフォンアプリケーションプログラマー養成（Java言語）科 ・ソフトウェアプログラマー養成（Python言語）科 ・ネットワークエンジニア科 など
内容	ハードウェア、ソフトウェア、プログラミング言語などの知識を学びます。 ソフトウェアの構造設計や、基本設計書に基づいたソフトウェアの開発ができることを目指します。 コースによっては機械学習やAIなどを学びます。
取得できる資格	Javaプログラミング能力検定 Oracle Certified Java Programmer 基本情報技術者試験 など
就職先	WEB開発会社、ソフトウェア開発会社、ソーシャルゲーム会社 など

就職につながる 「介護分野の職業訓練（求職者支援訓練）」を受講しませんか 介護・生活援助など就職活動に生かせる様々な訓練コースがあります

受講料無料

初心者OK

就職支援充実

就職に役立つ資格取得



就職率

73.3%

男女別受講割合

男性 39%

女性 61%

年齢別受講割合

10～20歳代 14%

30～40歳代 46%

50～60歳代 40%

（数字はすべて令和元年度実績）

訓練修了生の声

未経験者

でも大丈夫

通常より短い期間での訓練でしたが、知識・技術に関する基礎・基本を工夫して教えていただきました。新型コロナウイルスの影響で、実習先が確保できるかどうか懸念されましたが、事業所の厚意で実習ができ、貴重な経験となりました。また、現場で働く訓練卒業生の声も大変役に立ちました。

（介護福祉士人材育成早期就職科（訓練期間 2 か月）修了生）

他業種

からの
転職も

受講内容が想像していた以上に盛り沢山で充実していました。年齢的にも最年長であり、知力・体力ともに、習得していく大変さもありましたが、**10代～50代の幅広い年齢層の受講生仲間**に恵まれたお陰で、相互の励ましあいにより乗り越えることができました。

（介護職員養成科（訓練期間 3 か月）修了生）

幅広い

年齢層の方が
受講

新型コロナウイルスの影響で予定していた転職が白紙となり、困っていた時に求職者支援訓練を知りました。6 か月も朝から晩まで勉強できるのか？子供の体調や学校行事の都合で欠席することになり、訓練に付いていけなくなるのでは？と不安もありましたが、終わってみたら、クラスの雰囲気も良く、あっという間でした。**介護の仕事に対する印象が**良い方にガラッと変わりました。

（介護福祉士実務者研修養成科（訓練期間 6 か月）修了生）

託児

サービス付き
のコースも

▶ 受講の申し込みはハローワークへ！

【所在地・連絡先】



・要件を満たす場合、**求職者支援制度の生活支援の給付金（月10万円）**を受けながら、訓練を受講することができます。

・訓練開始前から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが就職活動をサポートします。

【制度の詳細】



※ 訓練コース例などは裏面をご覧ください。

求職者支援訓練



- ・受講料はテキスト代などの実費を除き無料です。
- ・介護分野等の資格の取得を目指すひとり親の方には、要件を満たす場合、**高等職業訓練促進給付金**を支給します。詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村にご相談ください。
- ・介護のお仕事に就職するための準備経費に掛かる費用について、要件を満たす場合、**介護分野就職支援金（最大20万円）**をお貸しします。貸付金は2年間介護職員の業務に従事することで、返還が全額免除されます。詳しくは、お住まいの（都道府県）社会福祉協議会福祉人材センターにご相談ください。

LL030519開訓01

介護の仕事に 資格は必要？

特別な資格をもっていなくても、介護分野で働くことはできますが、より良い介護サービスを提供するため、介護の知識や技術を身に付けた人を希望する介護施設や事業所が増えています。
介護施設や事業所によっては、給与面でプラスになる場合もあります。

訓練コース例

コース	●介護職員初任者養成科（介護職員初任者研修コース） 「介護職員初任者研修」とは、介護の仕事をするうえで、必要となる知識や技術を身に付けるための研修です。なお、介護職員初任者研修修了者は、介護福祉士実務者研修を受ける際に、一部科目が免除となります。 ●介護実務者養成科（介護福祉士実務者研修コース） 「介護福祉士実務者研修」とは、介護職員初任者研修に比べて、より実践的な知識・技術を学ぶ研修です。なお、介護福祉士実務者研修修了+実務経験3年で、介護福祉士国家資格の受験資格が得られます。 ●生活援助従事者養成科（生活援助従事者研修コース） 「生活援助従事者研修」とは、訪問介護員の職務のうち、生活援助サービス（掃除・洗濯・調理など）について学ぶ研修です。 ※「介護職員初任者・実務者研修」と「生活援助従事者研修」の違い 「介護職員初任者・実務者研修」が、身体介護（移動・排泄・食事などの介助）や生活援助（掃除・洗濯・調理など）など、介護分野で働く方全般に向けた内容であるのに対し、「生活援助従事者研修」は、訪問介護職の業務のうち、生活援助（掃除・洗濯・調理など）について学びます。
内容	施設介護員として医療施設、福祉施設、老人福祉施設等において入所者と通所者に対する入浴、排泄、食事等の介護に必要な知識・技術に加えて、訪問介護による食事・洗濯・炊事・買い物などの日常生活の自立支援に必要な知識・技術を学びます。
取得できる資格	介護職員初任者研修 介護福祉士実務者研修 生活援助従事者研修
就職先	医療施設、福祉施設、老人福祉施設

就職先での主な職務・仕事内容

訪問介護職	介護認定を受けている個人の家庭を訪問し、入浴・排泄・食事などの身体の世話・食事・洗濯・炊事・買い物などの日常生活の自立支援をする仕事に従事します。
施設介護員	医療施設、福祉施設、老人福祉施設等において、入所者及び通所者に対する入浴、排泄、食事等の介護をする仕事に従事します。

- 介護分野以外にも、デジタル分野や医療事務分野など、希望職種に応じた様々な訓練コースがあります。
- 育児等と両立しやすい、訓練期間が1か月未満や、1日の訓練時間が3時間程度の短期・短時間特例訓練コースもあります。
- 託児サービスの利用が可能なコースもあります。
- 訓練実施施設の見学が可能なコースもあります。
- 受講者の方の就業先の希望（特別養護老人ホーム、グループホーム、デイサービス、ショートステイ、訪問介護など）に沿った、職場見学、職場体験、企業実習が可能な訓練コースもあります。

就職につながる 「医療事務分野の職業訓練（求職者支援訓練）」を受講しませんか 就職活動に生かせる様々な訓練コースがあります

受講料無料

初心者OK

就職支援充実

就職に役立つ資格取得



就職率

64.8%

男女別受講割合

女性 96.6%

年齢別受講割合

10～20歳代 35.6%

30～40歳代 51.4%

50～60歳代 13.0%

（数字はすべて令和元年度実績）

訓練修了生の声

未経験者

でも大丈夫

安定した職業に就くため、専門スキルを身につけたいと思い受講しました。訓練期間が3か月かつ短時間のコースだったので、とても内容の濃い訓練でした。1日でも休むと授業の内容がわからなくなるとい、体調管理には特に気をつけました。おかげで資格を取得することができて感謝しています。キャリアコンサルティングもとてもわかりやすく、就職活動に活かすことができました。

（医療・調剤事務員養成科「短時間コース」（訓練期間3か月）修了生）

他業種

からの
転職も

机上での学習だけではなく、実際に病院に行って職場見学をさせていただいて、どんな仕事をやるのか、実際に自分の目で見ることができました。体験もできて、とても良かったです。

（医療事務科（訓練期間2か月）修了生）

託児

サービス付き
のコースも

就職支援がたいへん良かったです。パソコン操作は不慣れでしたが、わかりやすく教えていただき資格も取れました。医療事務の授業は難しかったですが、親身になって丁寧に教えてくれたので助かりました。

（基礎から学べるパソコン医療事務科「託児サービス有」（訓練期間3か月）修了生）

▶ 受講の申し込みはハローワークへ！

- 要件を満たす場合、**求職者支援制度の生活支援の給付金（月10万円）**を受けながら、訓練を受講することができます。
- 訓練開始前から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが就職活動をサポートします。

※ 訓練コース例などは裏面をご覧ください。

【所在地・連絡先】



【制度の詳細】



求職者支援訓練



- 受講料はテキスト代などの実費を除き無料です。
- 訓練カリキュラムにパソコンを使用する内容が含まれる場合、受講者の方、お一人につき一台、パソコンをご用意しています。
- 訓練実施施設の見学が可能なコースもあります。

医療事務分野
の仕事に
資格は必要？

特別な資格がなくても、医療事務分野で働くことはできますが、より良いサービスを提供するため、医療事務の知識や技術を身に付けた人を希望する病院や歯科医院が増えています。
病院や歯科医院によっては、給与面でプラスになる場合もあります。

医療事務分野の訓練コース例

コース	医療事務科
内容	医療機関の外来受付窓口対応、診療報酬請求事務、調剤報酬請求事務、医療事務システム操作に関する知識及び技能・技術を学びます。
取得できる資格	医療事務技能審査試験、医療事務管理士技能認定試験、調剤事務管理士技能試験、医療事務検定試験、診療報酬請求事務能力認定試験
就職先	病院、歯科医院

就職先での主な職務・仕事内容

医療事務員	①外来受付窓口業務 来訪者の受付処理、電話対応、診察券の発行、入院会計処理、入退院手続き ②診療報酬請求事務 カルテの内容確認、診療報酬点数計算、カルテへの転記、診療報酬明細書の作成、診療報酬明細書の点検 ③医療事務システム操作 診療内容の入力
-------	---

診療報酬請求事務
ってどんな仕事？

診察後の患者のカルテ（診療録）から、診察内容、検査の種類、薬の量などをコンピューターに入力して診療報酬点数を計算し、診療報酬明細書（レセプト）を作成します。
患者には、診療報酬金額を差し引いた医療費を請求します。また、診療報酬の審査支払機関である「国民健康保険団体連合会」や「社会保険診療報酬支払基金」に対し、作成したレセプトを提出して、診療報酬を請求します。

過去に医療事務分野で働いたことがある方が、パソコンを用いた事務分野の訓練コースを受講し、パソコンスキルを習得して、医療事務分野の仕事に再就職するケースもあります。

事務分野の訓練コース例

コース	オフィスワーク基礎科 ビジネスアプリケーション基礎科 OA事務（表計算実務）科
内容	パソコンをあまり触ったことがない方向けのコースです。 電源の入れ方やマウス、キーボード操作などの基本的なパソコン操作方法を習得します。 一般的なオフィスソフト（マイクロソフト社のOfficeソフト等）の操作方法を習得し、ビジネス文書や帳票の作成や、簡単なWEBページの更新ができることを目指します。
取得できる資格	日商PC検定 MOS コンピュータサービス技能評価試験

- 医療事務分野以外にも、デジタル分野や介護分野など、希望職種に応じた様々な訓練コースがあります。
- 育児等と両立しやすい、訓練期間が1か月未満や、1日の訓練時間が3時間程度の短期・短時間特例訓練コースもあります。
- 託児サービスの利用が可能なコースもあります。

就職につながる 「IT分野の職業訓練（求職者支援訓練）」を受講しませんか

就職活動に生かせる様々な訓練コースがあります

受講料無料

初心者OK

就職支援充実

就職に役立つ資格取得



就職率

62.3%

男女別受講割合

男性 64.5%

女性 35.5%

年齢別受講割合

10～20歳代 41.8%

30～40歳代 49.3%

50～60歳代 9.0%

（数字はすべて令和元年度実績）

訓練修了生の声

未経験者

でも大丈夫

訓練が始まって最初の頃の授業で、「なぜこのIT技術が使われるようになったのか」や「IT業界のトレンドの移り変わり」などのITに関する全体像を学びました。おかげで、その後の授業で出てくるJavaやRPA（Robotic Process Automation/ロボットによる業務の自動化）が実際にどのような場面で活用されているのかをイメージしながら勉強できたのが良かったです。また、訓練を受講したことで、IT業界で働くために何を学んだらいいのか、どのような資格が必要なのかを知ることができたのも良かったです。（RPAプログラミング科（訓練期間3か月）修了生）

他業種

からの
転職も

プログラミングについて全く分からないところから、4か月という短期間でたくさんのお話を教えていただいたこと、また、その機会をいただけたことに感謝しています。講師の方には、キャリアコンサルティングを通じて、自信を失いそうになった自分の背中を押していただいたことに感謝しています。

（基礎から学ぶプログラミング科（訓練期間4か月）修了生）

託児

サービス付き
のコースも

※ 訓練コース例は裏面をご覧ください

▶ 受講の申し込みはハローワークへ！

- 要件を満たす場合、**求職者支援制度の生活支援の給付金（月10万円）**を受けながら、訓練を受講することができます。
- 訓練開始前から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが就職活動をサポートします。
- IT分野等の民間資格等の取得を目指すひとり親の方には、要件を満たす場合、**高等職業訓練促進給付金**を支給します。詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村にご相談ください。

全国ハローワークの所在地・連絡先



求職者支援制度のご案内

求職者支援訓練



訓練コース例

コース	・スマートフォンアプリケーションプログラマー養成（Java言語）科 ・WEBアプリケーションプログラマー養成科 ・ソフトウェアプログラマー養成（Python言語）科 ・ネットワークエンジニア科 など
内容	ハードウェア、ソフトウェア、プログラミング言語などの知識を学びます。ソフトウェアの構造設計や、基本設計書に基づいたソフトウェアの開発ができることを目指します。 コースによっては機械学習やAIなどを学びます。
目指せる資格試験	・PHP技術者認定試験 ・Oracle Certified Java Programmer ・Javaプログラミング能力認定試験 ・基本情報技術者試験 など
就職先	WEB開発会社、ソフトウェア開発会社、ソーシャルゲーム会社 など

- ・受講料はテキスト代などの実費を除き無料です。
- ・受講者の方、お一人につき一台、パソコンをご用意しています。

IT分野で働くには何を習得すべき？

必要なスキル

プログラミング言語の習得は非常に重要なスキルです。コンピューターに指示を与える「プログラミング」で使用する「プログラミング言語」（例：Java、Python、PHP、JavaScript）を習得すると、スマートフォンアプリやWEBアプリの開発などができるようになります。

資格取得の重要性

ITスキル標準※に対応した資格試験に合格すると、就職・転職活動に有利です。求職者支援訓練は、IT分野の訓練コースの約6割が、ITスキル標準「レベル1」以上の資格試験の合格を目指す訓練内容（令和2年度実績）となっています。

※各種IT関連サービスの提供にあたって必要とされる能力の指標（ものさし）として経済産業省が策定した「ITスキル標準（ITSS）」が活用されています。このITスキル標準には、7段階のレベル（レベル1～レベル7）が設定されています。

具体的な資格

ITエンジニアの登竜門として「基本情報技術者試験」が一般的に挙げられます。情報処理の促進に関する法律に基づき経済産業大臣が実施する国家試験で、ITスキル標準の「レベル2」に対応します。
令和2年度の受験者数は約5.3万人、合格率は約48%です。
（独立行政法人情報処理推進機構「情報処理技術者試験統計資料」）

- IT分野以外にも、事務分野、デザイン分野、介護・医療福祉分野、理容・美容関連分野など、希望職種に応じた様々な訓練コースがあります。
- 育児等と両立しやすい、訓練期間が1か月未満のものや、1日の訓練時間が3時間程度の短期・短時間特例訓練コースもあります。
- 託児サービスの利用が可能なコースもあります。
- オンラインによる受講が可能なコースもあります。

各地域の求職者支援訓練の募集案内（ハロートレーニング）はこちら

お住まいの地域で募集している求職者支援訓練の情報をご覧になれます。

